

2019年4月10日

加盟クラブ 各位

公益財団法人
日本ライフセービング協会
(事務連絡)

専門委員会・専門室 委員公募のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より JLA の諸事業に対しまして多大なるご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。つきましては、標記の件において、下記の通り専門委員会・専門室の委員についての募集要項をご案内申し上げます。

敬 具

記

- BLS 委員会
- ウォーターセーフティ委員会
- ジュニアエデュケーション委員会
- サーフトレーニングクリニック委員会
- 国際室
- 広報室

以上

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル
日本ライフセービング協会 ◇電話 03 (3459) 1445

専門委員会・専門室 委員公募のお知らせ

1. はじめに
公益財団法人日本ライフセービング協会（JLA）では、会員のみなさまのご意見や各地域のご要望をより反映した運営を実施するために、各専門委員会等の運営にご協力いただける委員の公募を実施致しております。
下記内容をご確認の上、みなさまご応募していただきますようお願い致します。
2. 募集する委員会・専門室の種類
 - ① BLS 分科会
 - ② ウォーターセーフティ委員会
 - ③ ジュニアエデュケーション委員会
 - ④ サーフトレーニングクリニック委員会
 - ⑤ 国際室
 - ⑥ 広報室
3. 任 期 委員任命日（2019年4月）～2021年3月31日（2年間）
4. 募集人員 各委員会とも若干名を予定 ※別途、委員会ごとに記載あり
5. 募集期間 2019年4月9日（火）～ 2019年4月22日（月）
6. 応募方法
応募申込書に必要事項をご記入の上、JLA 事務局までメール又はFAX、郵送でお送りください。
7. 選考方法
 - ・ 応募締切後、応募申込書・経験及び地域性などを考慮して選考し、応募者に通知します。
 - ・ 必要に応じて面接または、電話・メール等によって応募申込書の確認を行う場合があります。
8. 旅費及び日当について
会議又は事業実施の際に、日当及び実費交通費（会場より 100 km 圏外の方のみ）を支給いたします。（JLA 旅費及び会議日当の規程に準ずる）
9. 解任について
3ヶ月程度の活動実績（メール返信含む）が無い方については、解任されることがあります。
10. 応募に関する問合せ先
〈JLA 事務局〉 E-mail : info@jla.gr.jp
TEL : 03-3459-1445 / FAX : 03-3459-1446
住所 : 〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1F

- ① BLS 委員会
- ② ウォーターセーフティ委員会
- ③ ジュニアエデュケーション委員会

【 概 要 】

JLA アカデミーでは、資格別に委員会を設置し、各資格の講習カリキュラムの改変・作成、指導方法の確立、指導員のレベルアップ及び育成、テキストや指導要項など関連資料の作成などを行っています。各委員会にはアカデミー本部で選出した委員長を配置し、その委員長を中心に、各資格に応じた課題解決を図るため活動しています。

【 活動内容 】

2カ月に1回程度の委員会会議開催、指導員育成講習会（年数回、全国各地）の企画及び指導、関連資料の作成を行います。各委員会のディレクター及び主な課題は、[別紙1.]をご覧ください。

【 応募条件 】

- 保有資格：
 - ◇ BLS 委員会、ウォーターセーフティ委員会
 - 当該委員会のインストラクターを保有し、2回以上更新していること。
 - アシスタントインストラクターは不可
 - ◇ ジュニアエデュケーション委員会
 - BLS及びWSインストラクター又はアシスタントインストラクターを所有していること。
 - ジュニアライフセービングインストラクター又はジュニアライフセービングアシスタントインストラクターを所有していることが望ましいが、まだ開発・発展段階の資格の為、任期中に取得することを前提に所有していなくても応募可能。
- 基本的なPCスキル（ワード、エクセル、パワーポイントなど）があること。
- メールやドロップボックスでのファイルのやり取りを頻繁に行う為、PC含むネットワーク環境を所有していること。JLAからPCなどの貸し出しは基本行わないので、自らのPCなどを使用して頂くこととなります。
- JLA アカデミー指導員規程に則り、全指導員の規範となり、当該資格のレベル向上、普及に貢献する強い意志があること。

【 選考方法 】

- 応募者の実績、課題に対する適応性、地域性を考慮して、当該委員会の委員長が選考し、アカデミー本部長、副本部長が承認する。
- 当該委員会の委員長判断によって、継続性を鑑みて、前年度から継続するメンバーを優先して選考する場合もある。
- 各委員会の人数は3名前後（委員長を除く）。
- アカデミー本部の管轄する委員会の兼任は基本的には認めない。

④ サーフトレーニングクリニック委員会

【 概 要 】

ライフセーバーのサーフトレーニング中の事故防止とスキルアップを目的とした練習会。公募により決定したスタッフ（委員）がコーチとなり、参加者にトレーニングプログラムを提供します。

トレーニングプログラムは、競技力のアップを目的としたものではなく、海でのトレーニング方法やリスク管理を基本としたプログラムです。毎年夏季シーズン前後に半日程度のプログラムを各地域で実施します。

【 活動内容 】

2019年6月～7月 クリニック開催：数か所で開催予定

2019年9月～2020年3月 クリニック開催：数か所で開催予定

【 応募条件 】

- 保有資格：ベーシック・サーフ・ライフセーバー以上。
- ライフセービング活動及びサーフトレーニングに十分な経験を有しサーフスキルが高いこと。

⑤ 国際室

【 概要 】

各種翻訳、通訳の他、国際室からの広報室委員として JLA の広報事業に携わっていただける方を募集します。

【 活動内容 】

年に3～4回のミーティングを実施、普段は自宅での翻訳作業となる。将来的には国際大会の選手エントリー準備、帯同もある。また、国際室の広報委員として広報事業の仕事も行います。

【 応募条件 】

- 英語で読み書き、会話ができる方。応募申込書の経歴のところに海外経験、英語の資格があれば記載ください。

⑥ 広報室

【 概要 】

JLA ホームページのニュース運用、および SNS の運用管理担当。国民に対して JLA とライフセービングの認知と価値を向上させるため、広報委員の一員として、ホームページや SNS をシステムオペレーターとして運用していく。

一般国民に対して、または JLA やライフセービングをとりまくステークホルダーに対して、その価値と認知を高める広報分野に興味がある方の応募をお待ちしております。

【 活動内容 】

事務局や各委員会、本部と連携を取り、リリースすべき情報について、テキストを作成したり、写真等の素材を加工し、発信を行う。事業現場への帯同、広報委員会会議、その他会議に出席する事がある。

【 応募条件 】

- wordpress の取り扱い経験がある。(または興味がある)
* Wordpress (<https://ja.wordpress.org/>)
- ライター業務、写真/映像加工が得意である。(または興味がある)

- メールやドロップボックスでのファイルのやり取りを頻繁に行う為、PC 含むネットワーク環境を所有していること。JLA から PC などの貸し出しは基本行わないので、自らの PC などを使用して頂くこととなります。

別紙1.

JLA アカデミー本部 委員会詳細

● **アカデミー本部体制**

- アカデミー本部長 風間隆宏
- アカデミー副本部長 佐藤洋二郎
- アカデミー副本部長 阿部 健
- アカデミー副本部長 水川雅司

● **BLS 委員会**

- 委員長：黒柳真吾
- 2019 年度の主な活動及び課題
 - ◇ 指導員養成講習会の企画・運営。指導員養成講習会指導要領・検定要領の作成
 - ◇ Q-CPR 導入に向けての検討
 - ◇ BLS アセスメントに関する検討（スポーツ本部との協働）

● **ウォーターセーフティ委員会**

- 委員長：小林利浩
- 2019 年度の主な活動及び課題
 - ◇ WS 講習会テキストの作成
 - ◇ WS 講習会の指導要領・検定要領の改訂
 - ・ 指導用パワーポイントファイルの作成
 - ◇ 指導員養成講習会の企画・運営。指導員養成講習会指導要領・検定要領の作成
 - ◇ 日水連 OWS 検定への導入

● **ジュニアエデュケーション委員会**

- 委員長：深谷徳香
- 2019 年度の主な活動及び課題
 - ◇ リーダー講習会テキストの作成
 - ◇ リーダー講習会の指導要領・検定要領の改訂
 - ・ 指導用パワーポイントファイルの作成
 - ◇ 指導員養成講習会の企画・運営。指導員養成講習会指導要領・検定要領の作成
 - ◇ ジュニア・ライフセービング教育における到達度制度（級など）の検討

以上

専門委員 応募申込書

提出日：2019年 月 日

応募する委員会等名		委員会・室 (○で囲う)	
ふりがな		男・女	
氏名		印	
生年月日 (西暦) 年 月 日生	年齢 (※2019年4月現在) 才	血液型	
日本協会個人会員 (正・一般・準一般) 会員番号	所属ライフセービングクラブ名 クラブ		
JLA 保有資格			
ふりがな		電話番号 (携帯電話可)	
現住所		() -	
メールアドレス (手書きの場合は丁寧に記入ください)			
@			
学校・勤務先			

ライフセービング活動に関する経験・経歴	
年 月	内容
	例) ○○資格取得 例) ○○学校 LSC 所属 例) ○○LSC 理事, ○○海水浴場チーフ

承諾書 (推薦書)	
日本ライフセービング協会 理事長 殿 当クラブは、当該者が希望する委員会等の委員になることを承諾 (推薦) します。	
	年 月 日
クラブ名 _____	代表者氏名 _____ 印